

沖縄大和

あらゆるメディアによって表象される沖縄。青い海、青い空、唄と踊りと陽気な人々、という沖縄に対するステレオタイプを破壊しながら、沖縄と大和(沖縄以外の日本)の間にある逃れられない「心的ライン」をまなざすドキュメンタリー。沖縄に生まれ育ったウチナーンチュである監督の比嘉は家族や親戚、友人、在沖米軍基地周辺への取材を行うことで心的ラインを浮き彫りにしようと試みるが……

第7回公開講座「東京で考える沖縄・辺野古」

上映＋監督トーク

日時：2018年3月31日(土) 13:30～17:30

場所： 明治大学駿河台キャンパス
グローバルフロント1階 グローバルホール



あなたは他者によって表象されたイメージに戸惑ったことはないでしょうか。或は「こうあるべき」という外側からのまなざしに影響され、自らを偽ったり自分や他者を理解しやすい範疇に組み込もうとしたことはないでしょうか。沖縄と大和の間に潜む「ライン」を軸に、あなたに向けられる、或はあなたが他者に向けられる暴力的な眼差しについて考えていただければとても嬉しく思います。



<監督> 比嘉 賢多 (ひが・けんた)



1991年沖縄生まれ。映画監督。映画制作を中心に、論考の執筆、映画上映会運営などの活動をしている。現在、東京に在住しながら、作品制作中。

<出演> 安富租里穂、安富租 肇、安富租ミツ、
小橋川共行、比嘉賀代子、比嘉好富 (2014年・99分)

For More Information
辺野古講座ウェブサイト

主催：明治大学労働教育メディア研究センター・
明治大学島嶼文化研究所・Labor Now・
Bakeneko Collective

